

『公務員のための外国語活用術 —窓口対応!指差し会話一覧表つき』

毛受 敏浩 著 ぎょうせい 2,200円 2012年6月29日発売

外国語に苦手意識を持つ地方公務員は多いと思います。しかしその一方で、外国人住民と接する機会は次第に増えるとともに、地域社会に海外から多様な活力を導き入れる必要が急速に高まってきています。

本書は普段、外国語に接する機会の少ない一般の地方公務員の方々を対象に、これからどのように外国語を学び、活用すればよいかをテーマとしており、現場で活躍する自治体職員の貴重な体験やアドバイスが掲載されています。

また自治体で10年勤務し、その後、国際交流の専門組織に勤務している著者は、英語での効果的なプレゼン方法や一人で海外出張を乗り切る方法など、今後、自治体職員として必要性が高まるさまざまな技能や状況への対処方法を丁寧に説明しています。さらに、自治体と世界とのつながりがいかに地域社会の将来を変えていくかについての展望を考察しており、21世紀に活躍する地方公務員の方々にぜひ、一読いただければと思います。



- 第一章 公務員に外国語は必要?
- 第二章 仕事で活かす外国語
(8名の自治体職員による現場での実務経験)
- 第三章 外国人住民への対応
- 第四章 アジアの活力を引き込む
- 第五章 公務員としての英語勉強法
- 第六章 公務員としての英語プレゼン
- 第七章 世界に羽ばたく公務員実践編
- 巻末付録 窓口でそのまま使える!指差し外国語(5か国語対応)

著者略歴：めんじゅ・としひろ／1954年徳島県生。慶応大学卒、米国エバグリーン大学院修了。兵庫県庁勤務後、1988年から日本国際交流センターに勤務し、現在、執行理事。長年にわたり草の根の国際交流・国際協力、多文化共生の調査研究に携わる。現在、東京都地域国際化推進検討委員会委員長、姉妹自治体表彰（総務大臣賞）選考委員等を務める。

第276号 自治体国際化フォーラム10月号

平成24年9月15日発行
 編集人 藤田 穰
 発行所 財団法人自治体国際化協会
 〒102-0083
 東京都千代田区麹町1-7
 相互半蔵門ビル
 Tel. (03) 5213-1722
 Fax. (03) 5213-1741
 Homepage <http://www.clair.or.jp/>
 E-mail forum@clair.or.jp
 編集協力・印刷 エイト印刷株式会社

本書からの無断複写・転載を禁じます。

編集後記

本誌の編集作業において、原稿の校正は手のかかる工程です。誤字・脱字の確認はもちろんのこと、お気付きかもしれませんが、新聞記事の「表記のルール」(「様々」⇒「さまざま」など)に倣って字句の表記の統一を図るようにしています。

これまで手作業で行っていた校正作業ですが、先日から専用のソフトウェアを活用しています。上述の確認作業を基本的にかバーしているため、作業効率の大幅な向上につながっていると感じています。また、今後は私のような校正作業を苦手とする者が担当となっても、作業を正確かつ効率的に進められるでしょう。

情報システムの活用は、今回の特集でご紹介のとおり「医療通訳」の分野でも進んでいます。医療通訳士、ボランティアといった人的資源と、情報システム。それぞれの長所を活かした「ことばの支援」の将来に期待が持たれるところです。(T.N)